

社協だより



131号 令和元年11月発行

社会福祉法人 利島村社会福祉協議会
デイホームさくゆり / ケアプランセンター木春
利島村地域包括支援センター

〒100-0301 東京都利島村 105 番地
電話 04992-9-0018 / FAX 04992-9-0317
E-mail : toshima@violin.ocn.ne.jp

台風 19 号及び台風 21 号の災害により亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、被害を受けた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

台風 19 号“災害義援金”と

“ボランティア・NPO 活動サポート募金” 募集中



<災害義援金> 共同募金会 HP ⇒<https://www.akaihane.or.jp/saigai-news/gienkin/7572/>

1. 義援金とは、被災した都道府県が設置した義援金配分委員会によって、寄付金の 100%が被災者に配分されるものになります。
2. 受付期間 令和元年 10 月 16 日(水)～12 月 30 日(月)の間
3. 義援金受け入れ口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行	—	00130-0-421020	中央共同募金会令和元年台風第 19 号災害義援金
三井住友銀行	東京公務部	普通預金 0162529	(福)中央共同募金会 災害義援金口
りそな銀行	東京公務部	普通預金 0126781	(福)中央共同募金会

<ボランティア・NPO 活動サポート募金> 共同募金会 HP ⇒<https://www.akaihane.or.jp/saigai/>

1. サポート(支援)金とは、中央共同募金会の運営・審査委員会によって、被災地での救命・復旧活動を行うボランティアや NPO 団体に助成します。
2. 受付期間 令和元年 10 月 14 日(月)～翌年 3 月 31 日の間
3. 支援金受け入れ口座



金融機関	支店名	口座番号	口座名義
三井住友銀行	東京公務部	普通預金 0162585	(福)中央共同募金会

災害ボランティアの活動状況等は、「全社協 被災地支援・災害ボランティア情報」(<https://www.saigaivc.com/>)をご参照ください。

ホームページでも情報発信をしています。⇒ <http://toshimamura-csw.main.jp/>

地域歳末たすけあい

1. 歳末たすけあいとは、年末にお寄せいただいた寄付金で、生活困窮者の方や権利侵害などの生活課題を抱える方たちや台風等の自然災害に被災された方も含め、だれもが安心して新年を迎えることができるよう、福祉活動を行うものです。現在は、共同募金の一環として取り扱われています。

2. 実施期間：令和元年 12 月 1 日～12 月 31 日の間

3. 実施方針（寄付を受けて実施する福祉活動について）

- (1) 年末や新年を機会とする地域の幅広い人々が参加する地域福祉活動の実施
- (2) 地域の福祉ニーズをもつ方（世帯）への支援の実施
- (3) たすけあいによるセーフティネットの仕組みづくり

「つながり ささえあう
みんなの地域づくり」

4. 寄付金の受付

最寄りの共同募金会の窓口で受け付けています。
利島では、利島村社会福祉協議会が窓口となっています。

5. 利島村での寄付金の使い道：理髪サービス事業などに充てさせていただきます。

「地域歳末たすけあい」の詳細：共同募金会 HP (<https://www.akaihane.or.jp/saimatsu/>)

⇒ 寄付金が使われた福祉活動の事例などを確認することができます！

「令和元年度 地域歳末たすけあい運動実施要項」：共同募金会 PDF

(<https://www.akaihane.or.jp/wp/wp-content/uploads/A-R1-tiikisaimatsuyoukou.pdf>)

＜お問い合わせ＞利島村社協事務局 ☎ 04992-9-0018



祝

敬老祝い品贈呈報告

令和元年度の敬老祝賀会対象者に、利島村社会福祉協議会からカタログギフトを贈らせていただきました。この品物は、利島の皆様から頂いている社協会費と寄付で賄っています。

9 月 7 日（土）の敬老祝賀会は延期となりましたが、カタログギフトは既に利島村役場の職員の方々が対象者の皆様に、配布して下さっています。好きな商品カタログから選んで、お申し込みください。カタログギフトの使い方でお困りの方がいらっしゃいましたら、利島村社協にお気軽にお尋ねください。

敬老祝賀会は、11 月 17 日（日）に延期されました。出席を予定されている方にとって、良い祝いの会となりますことを願っています。



↑ 贈呈したカタログギフト

ご寄付の報告

梅田和久様より、ご寄付をいただきました。利島村の福祉のために大切にに使わせていただきます。心のこもったご寄付をありがとうございました。



『利島村地域包括支援センター』からのお知らせです

12月分 柳川理学療法士 による 個別リハビリ 予約受付中！

お1人様約20分間の予約制 住宅改修や福祉用具に関する相談もOK、お気軽にどうぞ！

12月2日(月) ①15:00-15:20 ②15:20-15:40 ③15:40-16:00 ④16:00-16:20
⑤16:20-16:40 ⑥16:40-17:00 ⑦17:00-17:20 ⑧17:20-17:40
⑨17:40-18:00 ⑩18:00-18:20

12月3日(火) ⑪ 9:00-9:20 ⑫ 9:20-9:40 ⑬ 9:40-10:00

無料

以上の時間(①~⑬)よりご予約下さい。

予約受付：04992-9-0018(担当：三田)

12月の田淵保健師来島は12月16日(月)~20日(金)の予定です

「一人暮らしは本当に寂しい…」訪問途中に出会うその方はしみじみと話します。誰にも話せないこと、どうにもできないモヤモヤ感や不安感などしっかり受けとめます。お気軽に声をかけてください！

理学療法士コラム

利島の介護予防とリハビリ ~12年を振り返って~

利島の高齢者は元気で力強いと感じました。

椿農家の方たちは、傾斜の強い坂道を椿の実を収穫するため、上り下りを繰り返すことで足腰の筋力が強化されてきました。傾斜が強いことで前かがみとなり円背となることがありますが、日常生活の自立度は高く維持されています。利島の住民は、足腰が強いことが介護予防になっているということです。

利島には理学療法士などのリハビリ専門職は常駐しておらず、定期的なリハビリを受けることが出来ません。その為、自分で自主的なリハビリを行わなければならないので、自主トレーニングの実行率が本土の約4倍となっています。本土では10人中2人程度です。理学療法士の利島への訪問は月に1回ですが、多くの方が自主トレーニングを行うことで改善しリハビリを終了することができています。費用対効果が良いです。

要介護になる原因の多くは膝痛、腰痛から始まります。それらを予防するには筋肉強化、ウォーキングなどの運動習慣を身につける事が必要です。利島にもスポーツクラブの様な場所があれば、介護や医療を受ける方が減少できると思います。実際、運動習慣を身につけるのは容易なことではないので、皆さんの意識を一つにし、行動することが必要です。お手伝いできることがあれば、是非お声掛け下さい。皆さんの介護予防のお手伝いをさせていただきます。

有限会社リハフォート 代表取締役
理学療法士 柳川 進



デイホームさくゆり だより

芋煮会



昔からくさは馴染みのある食べ物のように、器用に身をほぐして食されていました。

芋煮汁とくさを準備して、地域交流会館をお借りして、外で秋を感じながら昼食を食べました。



食後のドライブでは、桜の乱れ咲きを見つけました。



保育園年間交流

文化祭の劇の予行練習を披露してくれました(〇)/



後半は、お楽しみの風船バレー対決！！



小学生交流

文化祭での踊りを見せてくれました！
ご利用者様とは、
しいといやヨガをして遊びました。



利島民謡



利島村教育委員会の山口美智子職員がいらっ
しゃって、どうぶき唄や利島小唄を唄いました。



< 職員募集 >

利島村社協では、通所介護やホームヘルプで活動の補助や見守りをしていただける方を求めています。
1～3 時間程度の短時間でもかまいません。

賃金 初任者研修修了者 時給 1,300 円

介護福祉士 時給 1,500 円

上記資格のない方 時給 1,150 円～

※関心のある方は、社協(担当:桑村)迄ご連絡ください！

< 編集後記 >

11月に入り年末に向かってはいますが、自然災害が続き年越しの準備ができない地域の方に、なにかしらの形での支援をしたいですね。さて、日本国内では、既にインフルエンザが流行しています。利島の方々、心も体も健康に過ごせるよう用心しましょう(^-^) 佐藤